



Q 2016年1月の注目イベントは？

A 米国、ユーロ圏、日本の金融政策に変更はないと思われます。新興国では、高まるインフレと通貨防衛のための利上げの可能性が高まっています。

●各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定(2016年1月)

| 米国 | 欧州 | 豪州、その他 | 中国・アジア | 日本 |
|--|--|--|---|---|
| 4日:12月ISM製造業景況指数 6日:FOMC議事録要旨 (12/15日-16日分) 6日:12月ISM非製造業景況指数 8日:12月雇用統計 | 4日:12月マーケットユーロ圏製造業PMI(確報) 5日:ユーロ圏12月CPI(速報) 7日:ユーロ圏失業率、景況感、小売売上高 | 7日:豪州11月貿易収支 8日:豪州11月小売売上高 8日:ブラジル12月CPI | 1日:中国1月製造業・非製造業PMI 4日:日経インドPMI製造業、日経インドネシアPMI製造業等 | 4日:通常国会開会 4日:12月日経日本PMI製造業 8日:11月毎月勤労統計 |
| 15日:12月小売売上高 | 14日:英国金融政策委員会((予)据え置き) 15日:ユーロ圏11月貿易統計 19日:ユーロ圏12月CPI(確報) | 14日:豪州12月雇用統計 19日:トルコ政策金利決定会合(不透明感強まる) | 12日:インド12月CPI 18日:中国12月70都市住宅指数 19日:中国の10-12月期GDP((予)+6.5%、前年同期比) 、12月小売売上高、12月鉱工業生産、12月固定資産投資 | 12日:12月景気ウォッチャー 18日: 日銀さくらレポート |
| 20日:12月CPI 26日-27日:米連邦公開市場委員会(FOMC)((予)据え置き) 29日:10-12月期GDP速報値 | 21日:欧州中央銀行(ECB)理事会((予)据え置き) 22日:ユーロ圏1月マーケット製造業PMI(速報) 25日:1月独IFO企業景況感指数 27日:2月独GfK消費者信頼感 | 19日-20日:ブラジル金融政策委員会((予)0.25%の利上げ) 28日:南アフリカ金融政策委員会((予)利上げバイアス。早ければ1月に利上げか) | | 28日-29日:日銀金融政策決定会合((予)据え置き) 29日:日銀展望レポート、黒田日銀総裁会見 29日:12月CPI、12月鉱工業生産 |
| ここがポイント | | | | |
| FOMC議事録要旨 では利上げについてどのような議論がされたのかを確認。また、 雇用統計で引き続き20万人台の雇用増が維持されるかどうか も確認したい。月後半の FOMCでは、金融政策の変更は行わないと思われ る。 | ユーロ圏の CPIは11月に前年同月比+0.2%だったが、原油価格の下落を受け再び低下する可能性 がある。現行の金融政策は維持される見通したが、追加緩和の可能性は温存されており、市場にはプラス。 | トルコは、国内景気を重視した利下げと通貨安を防衛するための利上げスタンスとが拮抗しており、不透明感が強い。 ブラジルは通貨と物価を安定させるために追加の利上げに踏み切る可能性が高い。南アフリカも利上げの可能性が高まる。 | 中国の実質GDP成長率は前年同期比で+6.5%と前期の同+6.9%よりも低下する見通し 。政府は+6.5%以上の成長率を維持するために政策対応を随時行っており、これ以上の悪化は避けられると思われる。 | 日銀は金融政策を据え置く と見られるが、引き続き物価の基調と賃金の動きを注視する展開。 毎月勤労統計や日銀さくらレポート などで賃金動向を確認したい。今後は春闘を睨みつつ、賃上げの可能性が高まれば市場にとってはプラス。 |

(注)2015年12月29日現在。日付は現地時間。予想はすべて三井住友アセットマネジメント。上表は予定であり変更される場合があります。

(出所)各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。